

# 先進地視察 報告書

令和 7 年 11 月 14 日  
会派 ともにとよおか。  
代表 山田貴久

## 1. 目的

通年議会を実施している登米市議会の現状と課題等を確認することで豊岡市議会運営の改善が出来ないかを考える参考とする。一般社団法人気仙沼地域戦略(気仙沼市の地域戦略)の視察においては、地域戦略としての DMO (Destination Management/Marketing Organization: 特定の地域観光を稼ぐ力に繋げるために観光資源に精通し、地域内の様々な関係者と連携して観光地域づくりを戦略的に推進する組織)をどのように生かしているかを確認し豊岡観光に活用できるかを考えるための参考にすることを目的とする。

## 2. 日程 (2泊3日)

7月30日 日高振興局⇒伊丹空港⇒花巻空港⇒登米市役所⇒仙台市(泊)  
7月31日 仙台市⇒平泉町⇒気仙沼市(DMO)⇒仙台市(泊)  
8月01日 仙台市⇒仙台空港⇒伊丹空港⇒日高振興局

## 3. 特記

2025年7月30日8時25分ごろカムチャッカ半島付近で発生した地震により、仙台空港の閉鎖及び気仙沼港防潮堤閉鎖により花巻空港行に乗換及び気仙沼市の地域状況の確認が出来なかった。

## 4. 登米市議会視察

### (1)通年議会の現状

①特段の課題もなく運営されている。ただし、議会事務局の負担が増加する。ただし、10名程度の市民モニター制度を導入し意見交換を行っている。

### (2)事務事業評価

①平成30年度から試行実施を行い、議会基本条例に基づき「議会としての議決責任、説明責任を果たすこと。」の観点から実施している。

②事務事業評価を行うことにより優先度や予算付けが明確になる。

### (3)議会改革で意見を述べる等

①会派の縛りは無く個人の意見を反映している。

## 5. 一般社団法人気仙沼地域戦略視察

### (1)実施の目的

①DMOは、D(どうせやるなら)M(もっと稼いで)O(面白く)を戦略として掲げている。

### (2)地域経営

①人づくりと産業作りが両輪となっている。

②作業連関表(ある一定期間の経済取引を産業ごとに「投入」と「産出」の関連をまとめた表)は、今年の方は4年後しか分からない(今年見ている作業連関表は、4年前の実績となる。)

③行政機能としてない“マネジメント”“マーケティング”の機能を持つことで行政側と地域づくりを底支えしてく。

## 6. まとめ

### (1)議会改革等について

①通年議会を実施することは、豊岡市議会でも十分可能と考えられる。しかし、初年度から3年度程度は、事務局員の増員が必要と考えられる。

②市民代表としての市議会議員が、会派の拘束を受けずに賛否が言えることは良いことだと考える。

### (2)地域DMO

①多くの地域でDMOの実施が可能と考えられるが余り進んでいない点について今後の考察が必要である。

以上